

沼津工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	選択外国語 (国際理解)
科目基礎情報						
科目番号	2018-156		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電気電子工学科		対象学年	5		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	Speaking of Intercultural Communication NAN'UN-DO,ハンドアウト,英字新聞記事					
担当教員	(英語科 非常勤講師) ,梶原 彰子					
到達目標						
1. 長文読解を通して英文の内容を正確に理解し、自分の意見を英語で表現することができる。 2. Presentation,Activityを通じて自分の考えを英語で表現できる。 、日常生活に応用できる。 3. 異文化理解能力を高め 4. 自文化に対する知識を深め、外への積極的な発信能力を高めることができる。 を身に付け、将来の進路に結びつけることができる。 5. 国際感覚						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	英文の内容を正確に読み解くことが出来る		英文の内容を正確に読み解くことが概ねできる		英文を読み解くことが出来ない	
評価項目2	異文化を理解するために必要な知識を持ち、コミュニケーションに利用できる		異文化を理解するために必要な知識を持ち、コミュニケーションに概ね利用できる		異文化を理解するために必要な知識が無く、コミュニケーション出来ない	
評価項目3	自分の考えを文章または対話の中で十分表現できる		自分の考えを文章または対話の中で概ね表現できる		自分の考えを文章または対話の中で表現できない	
学科の到達目標項目との関係						
【本校学習・教育目標 (本科のみ) 】 4						
教育方法等						
概要	4技能を活用した授業を通して、最終的には英語で自己表現ができるようになることを目指す。					
授業の進め方・方法	1.基本的には教科書をもとに、異文化に関する長文読解をする。 2. 内容に関するQ & Aを音声で行う。 3. 各レッスンに関連するレポートを書く。 4. 各レッスンに関する意見、感想、記事等を英文で発表する。 5. 時事問題を新聞記事を用いて話し合う。					
注意点						
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス、unit1		教育目標・授業概要・評価方法,年間計画等の説明。Communication について理解できる	
		2週	Unit1		Communication について理解できる	
		3週	Unit1		Communication について理解できる	
		4週	Unit2		Culture について理解できる	
		5週	Unit2		Culture について理解できる	
		6週	Unit3		Nonverbal Communication について理解できる	
		7週	Unit3		Nonverbal Communication について理解できる	
		8週	Unit3		Nonverbal Communication について理解できる	
	2ndQ	9週	Unit4		Communication Clearly の活動ができる	
		10週	Unit4		Communication Clearly の活動ができる	
		11週	Unit4		Communication Clearly の活動ができる	
		12週	Unit5		Culture and Values について理解できる	
		13週	Unit5		Culture and Values について理解できる	
		14週	Unit5		Culture and Values について理解できる	
		15週	Unit6		Culture and Perception について理解できる	
		16週				
後期	3rdQ	1週	Unit6		Culture and Perception について理解できる	
		2週	Unit6		Culture and Perception について理解できる	
		3週	Unit7		Diversity について理解できる	
		4週	Unit7		Diversity について理解できる	
		5週	Unit8		Stereotypes について理解できる	
		6週	Unit8		Stereotypes について理解できる	
		7週	Unit9		Culture Shock について理解できる	
		8週	Unit9		Culture Shock について理解できる	
	4thQ	9週	Unit9		Culture Shock について理解できる	
		10週	Unit10		Culture and Change について理解できる	
		11週	Unit10		Culture and Change について理解できる	
		12週	Unit11		Talking about Japan の活動ができる	
		13週	Unit11		Talking about Japan の活動ができる	
		14週	Unit11		Talking about Japan の活動ができる	
		15週	日本文化についての読み物		英語で自文化を発信できる	

		16週		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標				
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル 授業週
評価割合				
	発表、態度、出席、提出物、その他	試験	合計	
総合評価割合	30	70	100	
基礎的能力	30	70	100	
専門的能力	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	